

昭和46年度 学位授与・単位修得論文

昭和46年度 博士課程単位修得論文

商学研究科

企業行動の計量的分析	富田 輝博	(宮川 公男)
消費者行動モデルの基礎研究	阿部 周造	(田内 幸一)

経済学研究科

商業信用に関する一考察	川崎 誠一	(種瀬 茂)
均衡モデルと安定性	内島 敏之	(荒 憲治郎)
独占資本と新技術の問題点	佐藤 幸夫	(種瀬 茂)
現代成長論研究	永井 進	(都留 重人)
早期アングロ・サクソン農民について	永井 一郎	(渡辺 金一)
日本資本主義の小農政策	島袋 善弘	(永原 慶二)
清末民国初の中国綿業と江北開墾事業	中井 英基	(村松 祐次)

社会学研究科

クチンスキーの労働者状態発展段階論	村橋 克彦	(大陽寺順一)
エラスムスの君主論—— 「キリスト教君主教育」を通じてみたる——	佐坂 美幸	(津田 内匠)
日本における近代批判の源流	稲田 雅洋	(佐々木潤之介)
コミンテルンにおける民族・植民地問題の展開	松元 幸子	(増淵 竜夫)

昭和46年度 修士学位論文

商学研究科

直接原価計算	田中 良三	(番場嘉一郎)
分権的組織における最適化問題	岡部 鉄男	(宮川 公男)
直接原価計算(上)(下)	小林 啓孝	(岡本 清)
T・ヴェブレンの経済思想研究	小松 章	(雲嶋 良雄)
交渉の理論	佐久間昭光	(今井 賢一)

一 橋 研 究 第 23 号

利益・配当・資本構成と株式評価	津村 英文	(宮川 公男)
資金配分問題への数理計画法の応用	花枝 英樹	(宮川 公男)
在庫政策の形成	森田 道也	(宮川 公男)
組織における人間行動と管理者の役割	戴 憲明	(雲嶋 良雄)
金融政策の有効性	丹羽 昇	(山下 邦男)
通貨管理制度下の国際収支	平綱 和政	(小泉 明)

経済学研究科

成長理論への一視角	青木 達彦	(都留 重人)
資産選択の理論	花井 敏	(宮沢 健一)
成長理論の拡充	松本 光造	(荒 憲治郎)
貨幣的成長とインフレーション	天野 昌功	(藤野正三郎)
置塩信雄『蓄積論』の検討	石井 清	(種瀬 茂)
団体交渉の動学分析	鶴飼 康東	(藤野正三郎)
資本利潤率および所得分配率と経済成長	柿原 和夫	(荒 憲治郎)
効用関数の分離可能性	釜石 広志	(二階堂副包)
好況局面における物価騰貴と在庫累積現象	唐渡 興宣	(種瀬 茂)
労働生産性規定に関する一考察	北川 和彦	(関 恒義)
平均利潤法則による独占価格決定論	古結 昭和	(都留 重人)
レオンチェフモデルにおける二つの動学的問題	鈴木 英夫	(二階堂副包)
外部効果の内部化に関して	寺本 浩昭	(都留 重人)
新古典派理論における企業の投資行動	畑中 康一	(荒 憲治郎)
「窮乏化理論」の再検討(上)(下)	林 喜代三	(種瀬 茂)
再生産(表式)論の具体化と産業連関論	盛田 常夫	(種瀬 茂)
国家独占資本主義論における「危機説」の検討	屋嘉 宗彦	(関 恒義)
第一次大戦前のイギリス綿業と国際競争	坂本 倬志	(浜林 正夫)
スメルサー経済社会学, 課題, 方法, 意義	内藤 能房	(板垣 与一)
ヴァイマル後期の手工業者	鎗田 英三	(浜林 正夫)
負の所得税についての一考察	今泉 佳久	(江見 康一)

ミナンカバウ社会の変動序説（1800～1926—7年）	大木 昌	（深沢 宏）
独占確立期の組合製糸経営	大島 栄子	（永原 慶二）
日露戦後の「朝鮮経営」と東洋拓殖株式会社	黒瀬 郁二	（永原 慶二）
国際企業論序説	鈴木典比古	（板垣 与一）
ベンガルのザミンダーリー制研究	谷口 晋吉	（深沢 宏）
低開発国工業化に関する一理論的考察	長尾 眞文	（板垣 与一）
財政金融政策と経済成長	花角 和男	（木村 元一）
オットー・ブルンナーにおける都市と市民	松井 和彦	（渡辺 金一）
裏切られた「クリストの王国」とセクトとしての「フレンズ教団」の成立	山本 通	（浜林 正夫）

法学研究科

コンツェルンと対外契約責任の若干の考察	泉田 栄一	（吉永 栄助）
ソヴェト海法の基礎	山本 繁	（吉永 栄助）
過失犯における実行行為の着手時期	都築 広巳	（鴨 良弼）
地域統合の理論的考察	大隈 宏	（皆川 洸）
「被害者の同意」序説——構成要件概念との関連において——	上口 裕	（福田 平）
行政行為の瑕疵	増田 正治	（市原昌三郎）
手形の受戻に関する一考察	川村 正幸	（堀口 亘）
イタリア労働協約法における平和義務論	諏訪 康雄	（堀口 亘）
動産担保についての日華の比較法的研究	呂 俊廷	（好美 清光）
シェイエスにおける人権と主権	浦田 一郎	（杉原 泰雄）
労働契約に関する基礎理論の一考察	毛塚 勝利	（杉原 泰雄）
イギリス不法行為法におけるネグリジェンス	飯塚 和之	（堀部 政男）

社会学研究科

政治的社会化	高橋 和宏	（南 博）
イギリス労働党と 1930 年代	安武 敏子	（都築 忠七）
社会的無意識論の構想	山岸 俊男	（南 博）

一 橋 研 究 第 23 号

ドイツ手工業者共産主義の成立過程	松岡 晋	(良知 力)
アンテンブルクの建設過程と都市制度の発展 に関する研究	江場真理子	(本田 創造)
J. D. Salinger's Narratative Methods	酒井 邦秀	(増谷外世嗣)
Inhumanity and Tenderness in D. H. Lawrence's World	井上 義夫	(増谷外世嗣)
日本ファシズム確立期の権力構造	芳井 研一	(藤原 彰)
日露戦後経営と地方改良事業	賀川 隆行	(佐々木潤之介)
17世紀後半ロシアにおける領主と農民	土肥 恒之	(本田 創造)
ピーサレフ論——インテリゲンチヤとナロードの 問題に視点を合わせて	渡辺 雅司	(金子 幸彦)
ラヴロフ研究	佐々木照央	(金子 幸彦)
『国富論』におけるイギリス帝国の問題	岡 真人	(山田 秀雄)
アダム・スミス道徳哲学の研究	八幡 清文	(鈴木 秀勇)
中国国民革命時期の北方農民暴動	三谷 孝	(増淵 竜夫)
ペルンシュタイン「修正主義」の生成過程	谷口 文子	(古賀英三郎)
1936年大統領選挙「ローズベルト連合」の 成立をめぐる	永沢 真江	(佐藤 定幸)
心理療法からみた日本人の形成：序説	滝野 功	(南 博)
——《内観の一研究》——		